

## 【重点分野－ 2】2021 春季生活闘争 第 5 回戦術委員会 確認事項

連合は本日、2021 春季生活闘争の第 5 回戦術委員会を開催し、現時点の交渉状況を把握するとともに、ヤマ場における回答引き出しを含め今後の進め方について以下の通り確認した。

### I. 今後の進め方について

1. 今次闘争を取り巻く環境や交渉状況は、例年以上に幅がみられるとともに、厳しさに変わりはないが、第 4 回中央闘争委員会で確認した「今次闘争に臨む基本的な態度」を堅持し、要求趣旨に沿った回答引き出しに向けて、最後の最後まで粘り強く交渉を追い上げる。

「今次闘争に臨む基本的な態度」（第 4 回中央闘争委員会確認事項より再掲）

- ・コロナ禍を乗り越え、感染症対策と経済の自律的成長を両立していくには、これまでの賃上げの流れを継続する中で、分配構造の転換につながりうる賃上げと誰もが安心・安全に働くことのできる環境整備を実現していくことが極めて重要であり、20 年に亘るわが国の平均賃金の低下と雇用劣化の流れに逆戻りすることは、断じて防がねばならない。
- ・すべての働く者の将来不安の払拭に向けて、「人への投資」にこだわった交渉を粘り強く進め、最大限の回答を引き出していくことが、我々の責務である。
- ・連合・構成組織・組合・地方連合会は、今次闘争に取り組むすべての組合の交渉環境を確保するため、連携を一層強化する。

2. 先行組合が引き出した回答を最大限活かし切り、後に続く組合の交渉環境を維持するため、次の対応をはかる

#### <構成組織・組合>

- ・先行して回答を引き出した組合は、「サプライチェーン全体を維持・確保」していく観点から、グループや関係する会社の交渉環境が担保されるよう、経営者に対して最大限の配慮を求める。
- ・構成組織は、諸要求に対する回答内容を、速やかに連合に報告するとともに、その後続く中小組合の最大限の回答引き出し・早期解決に向けてサポートする。

#### <連合本部>

- ・第 1 先行組合回答ゾーン（3 月 15～19 日）のヤマ場（3 月 16～18 日）の期間中、切れ目なく情報を発信し、各組合の交渉を後押しする。

3 月 16 日 中央闘争委員長アピール

17 日 連合金属共闘連絡会議・金属労協 合同記者会見

18 日 ヤマ場の回答引き出し状況に関する中央闘争委員長コメント

19 日 第 1 先行組合回答ゾーン集計結果公表および共闘連絡会議合同

## 記者会見

### <地方連合会>

- ・地場共闘の回答結果を速やかに公表し地場相場の形成に努めるとともに、「サプライチェーン全体の維持・確保」にむけた、連合本部・構成組織の取り組みを地域の関係者と共有する。

以 上

### 回答集計・プレス発表の日程

2021年 3月 16-18日	ヤマ場「回答速報」発信	(中核組合中心)
19日	第1回回答集計結果発表	(第1先行組合中心)
26日	第2回回答集計結果発表	(第2先行組合中心)
4月 6日	第3回回答集計結果発表	(3月末状況)

※ 機関会議・諸行動の日程は、第4回中央闘争委員会確認事項(3月4日)参照